

映画の記憶がそこかしこに
地域をあげてつくられた



2003年製作 99分

沙羅双樹 (しゃらそうじゅ)

監督・脚本 河瀬直美

出演者

福永幸平 兵頭祐香 生瀬勝久
河瀬直美 橋口可南子

作品紹介

河瀬直美監督の出身地である奈良市が舞台。ならまちで代々墨職人を受け継いできた麻生家。ある夏の日、双子の兄が「神隠し」にあったように行方不明になてしまう。それから5年後、淡い気持ちを共有する双子の弟・俊と幼馴染みのタ、行き場のない想いを抱える俊とタ、そして家族たちが、前に進もうとする姿を描く。

©Nikkatsu/YTV/RealProduct/Visual Arts College Osaka



2007年製作 97分

殯の森 (もがりのもり)

監督・脚本・プロデューサー 河瀬直美

出演者

うだしげき 尾野真千子 渡辺真起子
齊藤陽一郎 ますだかなこ

作品紹介

2007年カンヌ国際映画祭グランプリ（審査員特別賞）受賞。殯（もがり）とは、歿う人の死を惜しみ、しのぶ時間のこと。愛する者を失った2人、認知症のしげきと女性介護福祉士・真千子のふれあいを通して人間の生と死を描く。地元の有志が「田原フィルムコミッション」を結成し、出演からサポートまで多くの人々が関わり創り上げられた。

©KUMIE/Celuloid Dreams Production/Visual Arts College Osaka

<映画の関連スポットもCheck!>

MAP 1 三条通り

躍動感あふれる
バサラ祭りの開催地。

映画の中で、タがダンスに打ち込み、父・卓が実行委員長として活躍するバサラ祭り。実際に1999年から今も三条通りで催されている夏祭り。



MAP 2 奈良町豆腐庵 こんどう

タと母親の小料理店の
ロケ地となった店。

登録有形文化財に登録された第180年の町家で営まれる豆腐料理店。国産大豆100%の豆腐を使った田楽や湯どうふのランチがオススメ。



MAP 3 こうしんどう 庚申堂

映画の中でも登場した
身代わり申のゆかりのお堂。

「庚申さん」とこと青面金剛像を祀る。ならまちの家の軒先に吊るされる身代わり申は、庚申さんのお使いの猿を模った魔除けのお守り。



MAP 4 奈良町資料館

映画の舞台である
ならまちを詳しく知る。

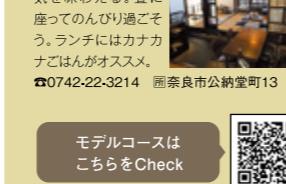
映画の舞台となった奈良町にまつわる資料や仏像などを展示し、ならまちの歴史・文化を伝える。身代わり申のストラップなどお土産も充実。



MAP C 米粉café 沙羅双樹

映画に出てきた履物屋
さんを改装したカフェ。
ケーキやパスタなど国
産米粉を100%使用し
たメニューが充実。

MAP D Lunch カナカナ
ならまちの町家の雰囲
気を味わえる。畳に
座ってのんびり過ごそ
う。ランチにはカナカ
ナごはんがオススメ。



モデルコースは
こちらをCheck

MAP 1 東向北商店街

真千子が自転車で
通っていた商店街。

近鉄奈良駅①番出口からす
ぐ、駅の北側に位置する商店
街。「きたまち」の玄関口とし
て、きたまちマルシェなどイベ
ントも開催。



MAP 2 春日山原始林

2人が導かれていく
しげきの妻が眠る森。

1,100年以上前から、春日大社
の聖域として守られてきた世界
遺産・特別天然記念物。周回す
る遊歩道を散策して原始林の
雰囲気を堪能。



※立入禁止区域には入らないで遊歩道のみ
を歩こう

MAP 3 あぜ道

映画の冒頭に出てくる
葬送のシーンを撮影。

映画のテーマである「殯」を象
徴するように始まる葬送のシー
ン。田原地区を散策すれば、昔
から変わらないどかな田園風
景に出会うことができる。



MAP 4 茶畑

映画のメインビジュアル
茶畑があちこちに。

大和茶の産地として有名な田
原地区。どのか田園風景の
中に茶畑がたくさんあり、数々
の映画のシーンを思い起こさ
せる。



MAP D Lunch グリーンとんねる

県道80号沿いにある
アットホームな喫茶店
&食堂。映画にも出演
した美智子さんの家庭
料理でひとやすみ。

MAP E Lunch 喫茶店
グリーンとんねる
奈良市大野町137-1



モデルコースは
こちらをCheck